

高齢者施設におけるクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月2日（水）、本市内の高齢者施設において、次のとおりクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 患者概要

(1) 年代等

区分	入所者 (16名検査)	職員 (16名検査)	合計 (32名検査)
40代	—	1	1
50代	—	1	1
60代	—	1	1
70代	1	2	3
80代	8	—	8
90代	3	—	3
計	12	5	17

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし

2 経緯等

- ・12月1日（火）夜、入所者1名が発熱していたため、医療機関において検体を採取し、同医療機関でPCR検査を実施したところ、陽性と判明し入院した。
- ・12月2日（水）、入所者15名と職員16名の検体を採取し、本市衛生研究所でPCR検査を実施したところ、同日、入所者11名、職員5名の陽性が確認された。
- ・入所者及び職員は、本日中に感染症指定医療機関等へ入院する予定である。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はないが、県外往来に関しては現在調査中である。